

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 11 月 21 日 (2019.11.21)

【公表番号】特表 2018-538376 (P2018-538376A)

【公表日】平成 30 年 12 月 27 日 (2018.12.27)

【年通号数】公開・登録公報 2018-050

【出願番号】特願 2018-517440 (P2018-517440)

【国際特許分類】

C 0 9 J 153/00 (2006.01)

C 0 9 J 133/08 (2006.01)

C 0 9 J 133/10 (2006.01)

C 0 9 J 4/00 (2006.01)

C 0 9 J 4/06 (2006.01)

C 0 9 J 11/06 (2006.01)

C 0 9 J 125/10 (2006.01)

C 0 9 J 109/06 (2006.01)

C 0 9 J 183/10 (2006.01)

C 0 9 J 125/00 (2006.01)

C 0 9 J 4/02 (2006.01)

C 0 9 J 5/06 (2006.01)

B 3 2 B 37/12 (2006.01)

B 2 9 C 65/48 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 J 153/00

C 0 9 J 133/08

C 0 9 J 133/10

C 0 9 J 4/00

C 0 9 J 4/06

C 0 9 J 11/06

C 0 9 J 125/10

C 0 9 J 109/06

C 0 9 J 183/10

C 0 9 J 125/00

C 0 9 J 4/02

C 0 9 J 5/06

B 3 2 B 37/12

B 2 9 C 65/48

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 7 日 (2019.10.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

接着剤組成物であって、

30 総重量パーセント以上で存在する直鎖トリブロックコポリマーであって、該コポリ

マーが、高ガラス転移温度サブユニットY及びサブユニットY'を含み、サブユニットY及びサブユニットY'が各々70 ~ 130 の高ガラス転移温度を有し、前記高ガラス転移温度アクリレートサブユニットの中間に - 100 ~ 10 の低ガラス転移温度を有する低ガラス転移温度サブユニットZを含んで、構造Y - Z - Y'を定める、直鎖トリブロックコポリマーと、

前記直鎖トリブロックコポリマーがモノマー及び架橋剤に溶解されるフリーラジカル条件下で硬化性のモノマーと、

過酸化物又はヒドロペルオキシド、及びペルエステルのフリーラジカル開始剤の少なくとも1つのブレンドと、

ピリジンと共に酸塩化物又は二酸性塩化物と、

抗酸化阻害剤（複数の場合がある）と、
を含む、接着剤組成物。